沖縄県教育庁　教育長　仲村 守和 殿

沖縄ろう学校の設置形態に関する請願書

今年度から、学校教育法の一部改正を受け、盲･聾･養護学校は特別支援学校となりました。

県より、県立特別支援学校編成整備計画（案）の中で、沖縄ろう学校の設置形態を併設型特別支援学校（聴覚障害と知的障害）とする説明がありました。

しかし、県の計画は聴覚障害児教育における専門性を軽視し、教育的な配慮が十分になされないまま、ただ知的養護学校の過密化を解消しようとするための提案としか考えられません。

沖縄県におきましては、沖縄ろう学校が県内唯一の聴覚障害児の教育機関であり、離島も含めた地域の聴覚障害児教育のセンター的役割も担っております。

聾学校は、聴覚障害児の集団の教育の場、聴覚障害児教育の専門性の集積の場として、存続させることが必要不可欠です。

聴覚障害児教育の専門性を高め、維持するだけでも追いつかない状況であるのに、専門性の異なる二つの障害種が併設されるとなると、明らかに指導体制に問題が生ずることが懸念されます。知的障害児教育においても、手厚くきめ細かい教育を行う環境が保障されるとは考えられません。

したがって、私たちは、沖縄ろう学校を単独型特別支援学校とすることを強く請願します。

【請願事項】

一、沖縄ろう学校の設置形態においては、併設型特別支援学校ではなく、単独型特別支援学校とすること。

名　　前	住　　所

･沖縄ろう学校ＰＴＡ
･沖縄ろう学校同窓会
･沖縄県聴覚障害者協会
･沖縄県難聴者･中途失聴者協会
･沖縄県聴覚障害児を持つ親の会

（連絡先）　沖縄ろう学校ＰＴＡ　　会長　洲鎌八恵子
９０１－２３０４
北中城村字屋宜原４１５番地
ＴＥＬ　０９８－９３２－５４７５
ＦＡＸ　０９８－９３２－８２４８

※　この個人情報については、要請の目的以外には使用いたしません。